

# ふるさと教育

<子どもの現状・課題>

- ・自然体験や社会体験、生活体験の不足
- ・学習意欲、コミュニケーション能力の低下
- ・善悪の判断、規範意識の低下、思いやりの心の欠如
- ・家庭や地域の教育力の低下

## ☆学校・家庭・地域の連携協力による「ふるさと教育」推進☆

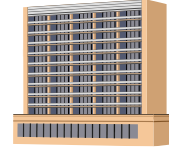
### ふるさと教育の定義

地域の教育資源(ひと・もの・こと)を活かした教育活動

県

【市町村におけるふるさと教育推進体制構築のための支援】

- ◎市町村に交付金を交付
- ◎県の機関・施設の持つ人材、情報、学習機会の提供
- ◎より充実した「ふるさと教育」を進めるための教員研修を実施
- ◎学校と企業等が連携して教育活動を実施するための情報提供

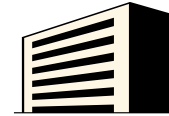


連携

市町村

【「ふるさと教育」を進めるための体制づくり】

- ◎ネットワーク会議を開催し、ふるさと教育推進計画を策定
- ◎学校や地域の取組に対する指導・助言
- ◎教職員や地域人材を対象とした研修会の実施
- ◎「ふるさと教育」の取組を広く情報発信



学校

【学習の深まりを意識した指導の充実】

- 地域のひと・もの・ことを生かした「ふるさと教育」を年間35時間以上展開
- 明確なねらいをもった「ふるさと教育」の展開
- 就学前から高等学校までの縦のつながりを意識した系統性・発展性のある「ふるさと教育」の展開
- 中学校区の「ふるさと教育全体計画」「ふるさと教育一覧表」の作成等による情報共有



家庭・地域・企業等

【「ふるさと教育」を発展・補完・深化させるための社会教育事業の展開】

- 中学校区における公民館等のネットワーク化
- 学校支援担当者同士のネットワーク強化
- 学校支援ボランティアや指導者の発掘・育成

【企業や団体等による学校支援】

- 支援企業・団体等連携した取組の推進

### ☆学びの発展性・系統性のイメージ(例)

「教育の魅力化」との連携

☆ふるさとの人と触れ合い、思いを感じる。

☆ふるさとの人の思いや生き方を学んで、考えたことを学習に生かす。

出会う

気づく

考える

生かす

☆ふるさとに親しみ、よさを知る。

☆ふるさとのために自分にできることを考えて行動する。

学校支援地域本部等との連携

就学前

小学校

中学校

高等学校

効果

地域

学校

- ・地域住民のふるさとへの理解促進
- ・地域を支える次世代の育成

- ・ふるさとの愛着と誇りの醸成
- ・地域に貢献しようとする意欲の喚起